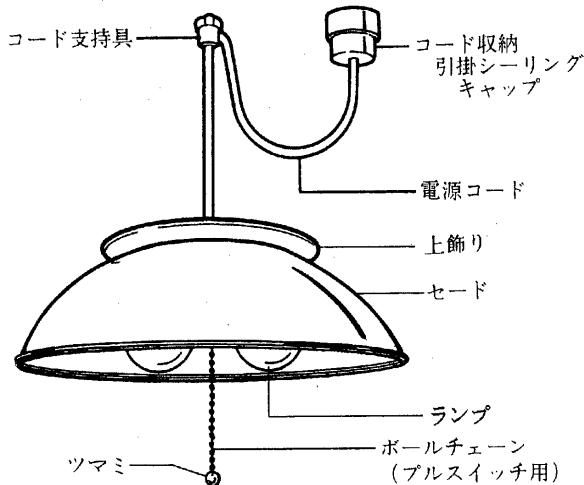


TOSHIBA

東芝電球ペンダント取扱説明書

このたびは東芝電球ペンダントをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ



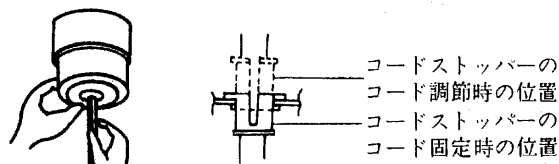
器具を取り付ける前に

- 器具を取り付ける天井面に図のような引掛シーリングが取り付けられているか確認してください。この器具は図のどの引掛シーリングにも取り付けられます。
- 引掛シーリングが取り付けしていない場合は、付属の角形引掛シーリングボディの取り付けを電気工事に依頼してください。



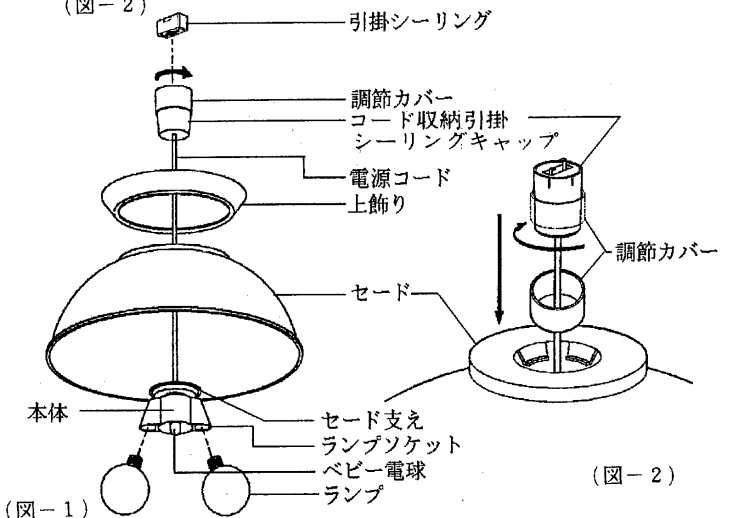
コードの長さの調節方法

- (1) 短くする場合
コードストッパーをコード収納引掛シーリングキャップ側に押し、コードをキャップ内に入れます。
- (2) 長くする場合
コードストッパーをコード収納引掛シーリングキャップ側に押し付け、コードをキャップ内より引き出します。
注) 調節後、コードを下側に引き、コードストッパーにより固定されているか、確認してください。



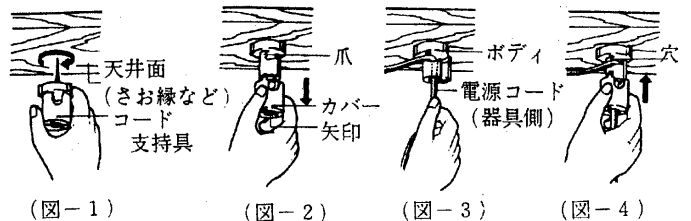
器具の取り付けかた

1. 上飾りをセードの上に乗せず。(図-1)
 2. 電源コードを持って器具を吊り下げ、天井の引掛シーリングにコード収納引掛シーリングキャップを取り付けます。(図-1)
 3. 調節カバーを天井面に当たるまで時計方向に回します。(図-1)
 4. セードがセード支えに確実にセットされているか確認してください。(図-1)
 5. ランプソケットにランプを取り付けます。(図-1)
- 本体よりセードをはずす際は、コード収納引掛シーリングキャップより調節カバーを左に回してはから、調節カバーとコード収納引掛シーリングキャップをセードより抜き取ります。(図-2)



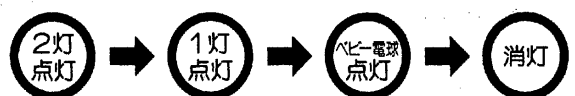
コード支持具の使いかた

1. コード支持具を天井の丈夫なところ(さお縁など)にねじ込みます。(図-1)
2. カバーの矢印部分を押し、引掛かっている爪をはずし、下方に引っ張ってカバーをはずします。(図-2)
3. ボディのコード溝に電源コードを押し込みます。このとき器具側と電源側を逆に取り付けないでください。(図-3)
4. カバーを開いて電源コードにかぶせ、カバーの爪をボディの穴に押し入れ確実に引掛けてください。(図-4)



器具の使いかた

1. ランプ・ベビー電球がソケットに確実に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいますと点灯いたしません。
2. プルスイッチ引きひも(ツマミ)を引きますと次の順序で切り換えられます。



お客様へ

引掛シーリングの取付工事は必ず電気工事に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられております。

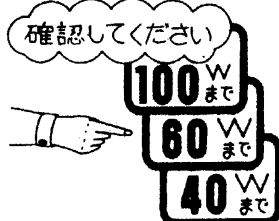
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

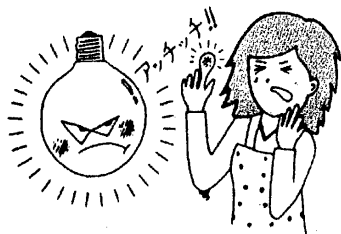
(188467)A

特にご注意を

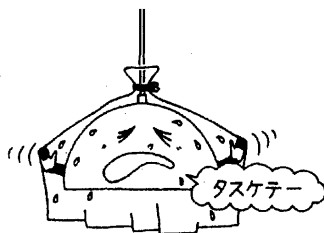
- 必ず器具に表示してあるワット（W）数以下のランプをご使用ください。
指定ワットをこえるものや、指定外のランプをご使用になりますと、器具が変形・変色したり、焼損などのもとになります。



- この器具は壁面の丈夫なところに取り付けてください。
薄い壁面（1cm以下）に取り付けますとねじ止めが弱く、振動などで器具が落下するもとになります。
- 点灯中や消灯直後のランプは高温になります。手をふれないでください。やけどする場合があります。



- 器具に紙や布などをかぶせたりしないでください。火災やセードの変形のもとになります。



- 器具の改造やランプ以外の部品の交換は絶対におやめください。性能が十分発揮できないばかりが大変危険です。

お手入れのしかた

- 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。



- セードはぬるま湯または石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。

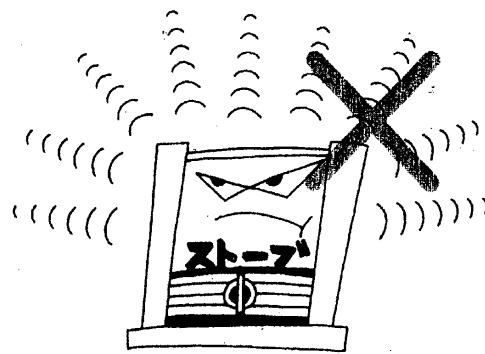
修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

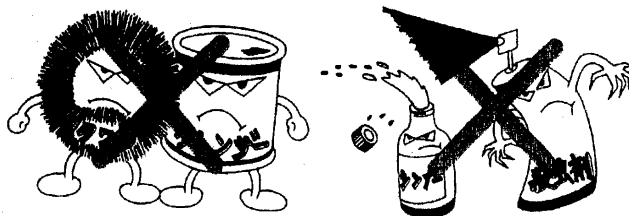
- この器具は屋内専用で5℃～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。

- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。



- ランプを交換するときは、必ず電源を切ってください。
- ランプ交換の際には“東芝ランプ”をご指定ください。

- ガソリンやベンジン・シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質、変色の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。



- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。